

# 祝 100号記念 地元学校の校長先生からお祝いメッセージを頂きました。

## ゆずり葉コミュニティの皆様へ

逆瀬台小学校 校長 高木浩志

いつも大変お世話になっております。逆瀬台小学校校長の高木でございます。新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、緊急事態宣言が出て、学校が休校になり、生活上でもとても不便になっていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

この度、広報誌「ゆずり葉だより」が第100号を迎えるということで、おめでとうございます。歴史を感じ、大変感慨深いものと思います。

さて、本校は学校教育目標「たくましく、やさしく あかるい逆瀬台つ子の育成」を目指し、「チーム逆瀬台」として、教職員とone teamで取り組んでいます。そして、入学式等で私が子供達にいつもお話をしている逆瀬台小学校の「あいいうえお」の実際に向けて取り組んでいます。

「あ」・・・「あいさつ」の「あ」

「い」・・・「命」の「い」

「う」・・・「運動」の「う」

「え」・・・「笑顔」の「え」

「お」・・・「思いやり」の「お」です。

子どもたちには、「愛され大切にされている実感」「ありがとうと素直に言える心」、あわせて「人の役に立つことを素晴らしいと感じ合える心」を育てていきたいと願っています。

これからも、逆瀬台小学校をよろしく願っています。



逆小ゆずり葉まつり (おみこし)

逆小体育館での卓球教室

## 『祝「ゆずり葉だより100号」』

県立宝塚高等学校 校長 森井裕史

ゆずり葉コミュニティの活動を伝えられるための「ゆずり葉だより」が、このたび創刊100号を迎えられましたことに、心よりお祝いを申し上げます。過去の部を拝見しますと、本日に多様な取組みをされていることがよくわかります。

本校は初代宝塚市長田中久右衛門氏が、公立高校を持たない県内唯一の市である宝塚市に県立高校をと、誘致に多大な努力をされ、ようやく昭和38年に開校を迎えた、まさに地域の皆様とともに歩んできた学校であります。

今年はコロナウイルスのために「桜まつり」など、多くの行事、会議等が延期、中止になっていると伺います。落ち着きましたら本校の生徒も活動に加えていただき、地域を大切にすることを指導いただければ幸いです。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



高校生との町内花壇整備



高校生とのクリーンハイキング

## 『地域に信頼され支え合う西高をめざして』

県立宝塚西高校 校長 樋口正和

「ゆずり葉だより」100号発行おめでとうございます。長年にわたり逆瀬台小学校区にタイムリーな情報を発信し、居心地の良いまちづくりに尽力されてこられましたことに改めて敬意を表します。

宝塚西高校は、逆瀬川流域の人口急増に合わせ1977年、ゆずり葉台に開校し44年目を迎えます。校区から多くの方々に入学者・卒業していただいています。95年には阪神・淡路大震災により、校舎だけでなく生徒・職員の住居も大きな被害を受けましたが、皆さまの大きなご支援により1月27日には授業を再開しました。

今年は新型コロナウイルス感染症のため3月から臨時休校となりましたが、震災の経験を活かし乗り越えていきたいと考えています。また、ボランティアアクラブが発足し活動を始めています。

今後とも、地域に信頼され支え合う学校づくりに取り組んでまいります。皆さまの一層のご理解ご支援を賜りますようお願いいたします。



宝塚市立光が丘中学校 校長 松下順子

向暑の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

「ゆずり葉だより」100号の発刊に当たり、誠におめでとうございます。

今年度、宝塚市立光が丘中学校に着任いたしました松下順子と申します。よろしくお願いいたします。

さて、この「ゆずり葉だより」は、この地域のいろいろな行事や活動内容等、活発に運営されていることがつづきにわかり、とても身近なものです。また、子どもたちにとっても、地域とのつながりを感じられ、地域にも育てられているという実感を持たせてくれています。

本校の学校教育目標である、「未来を担う、たくましく心豊かな人間を育てる」を、地域の皆様と共に実践していければ幸いです。

今後この「ゆずり葉だより」が、ますます、繁栄されることを祈念しております。



## 『がんばれ！ニッポン、がんばれ！宝塚、がんばれ！ゆずり葉』 (新型コロナウイルス、熱中症から自分を守り、人を守りましょう！)

この記事を書いた5月25日(月)に緊急事態宣言が全国的に解除されました。しかし、我々はまだ気を緩めてはいけません。医療現場で働く方々の弛まない努力に敬意を表するとともに、我々も、まだまだ「三密」を避け、「外出自粛」、「マスク着用」、「手洗い」、「うがい」、「洗顔」を継続して実行するとともに、感染拡大を抑えるため、睡眠や栄養をきちっと取り、免疫力を高めることも必要です。そして、蒸し暑い梅雨の時期には、マスクをし続けると熱がこもり熱中症になりやすいので、こまめな水分補給と人と、会わない郊外(半径10m以内)に人がいない。)等ではマスクを外すよう注意が必要です。

そして、安全・安心で普通の暮らしができる日が、一日も早く戻ることを願っています。

(参考) 新型コロナウイルス感染症相談窓口は以下の通りです。

☆宝塚健康福祉事務所 (平日 9:00 ~ 17:00)

電話 62-7304

☆兵庫県コールセンター (24時間受付)

電話 078-362-9980 FAX 078-362-9874

☆厚生労働省 電話 0120-565653

### 新型コロナウイルスを怖ごう！

#### 手洗い



#### マスク



#### うがい

